

作成日 2026 年 1 月 6 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 5352 (承認済 5137 の変更)

課題名 : レセプトおよび DPC データを用いた循環器疾患における医療の質の向上に資する研究

1. 研究の対象

2012 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日に、防衛医科大学校病院に循環器疾患で入院された方。

2. 研究期間

2012 年 4 月 1 日 ~ 2035 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 該当なし

提供開始予定日 : 2026 年 3 月 1 日

4. 研究目的

全国の循環器疾患の診療実態を記述した統計はなく、その診療実態は不明な点が多いと考えられています。諸外国では定期的にデータを取得し、モニタリングを行うことで診療の質を向上させようとする試みがありますが、日本にはまだそのようなデータベースは存在しません。

当院を含めた循環器疾患診療実態調査 (JROAD-DPC) 施設の中から DPC (Diagnosis Procedure Combination; 診断群分類) 参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

5. 研究方法

この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (令和 5 年 3 月 27 日一部改正)」を守り、一般社団法人日本循環器学会、および防衛医科大学校の倫理委員会、学校長の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは加工処理がされており、個人情報提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。

研究結果は個人が特定できない形式で学会等に発表されます。収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用情報です。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：DPC・レセプト情報の性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名、入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、入院中に使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用情報等
氏名、住所など患者さん個人が特定されるような情報は研究に使用しません。

7. 外部への試料・情報の提供

試料・情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、記録媒体により一般社団法人日本循環器学会へ提供します。

対応表（復元情報）は、当院の研究責任者が保管・管理します。

8. 研究組織

研究代表者

IT/Database 部会長 福本 義弘

研究分担者

IT/Database 部会メンバー

的場聖明	京都府立医科大学大学院医学研究科
家田真樹	慶應義塾大学医学部
安田聡	東北大学病院循環器内科学分野
香坂俊	慶應義塾大学医学部
的場哲哉	九州大学医学部附属病院
中山雅晴	東北大学大学院医学研究科
岩永善高	国立循環器病研究センター
天野哲也	愛知医科大学
柴田龍宏	久留米大学病院
坂東泰子	三重大学医学部
榎本美佳	久留米大学医学部
齋藤綾	横浜市市立大学大学院医学研究科
埴田浩	福井大学医学部

JROAD 事務局

国立循環器病研究センター OIC 情報利用促進部

岩永 善高
金岡 幸嗣朗
竹川 弘毅
住田 陽子
山田 志帆

循環器疾患診療実態調査（JROAD-DPC）参加施設 1350 機関

日本循環器学会ホームページ https://www.j-circ.or.jp/?s=&post_type=facilities

9. 研究に関する情報公開の方法

研究結果を発表する際には、患者さん個人が特定できないよう個人情報を加工して公表いたします。

10. 研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は講座研究費です。

外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

1 1. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ご了承いただけない場合、得られた試料・情報は全て破棄します。ただし、ご了承いただけない旨の意思表示があった時点で既に研究成果が公表されていた場合など、データから除けない場合もあります。研究への利用を拒否することを決められた場合、下記の連絡先までお申出ください。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：防衛医科大学校病院循環器内科 長友 祐司

住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

連絡先：04-2995-1511（内線 2366）電話対応時間 9時から 16時

con401@ndmc.ac.jp

当院の研究責任者：（例）防衛医科大学校病院循環器内科 足立 健

研究代表者：（例）日本循環器学会 IT/Database 部会長 福本義弘